

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	急性A型大動脈解離における弓部置換範囲の選択を修飾する臨床因子の後方視的検討
研究責任者	心臓血管外科 飯田 淳
本研究の目的・意義	急性A型大動脈解離の術式選択はPrimary entry の切除を基本方針として上行置換、HAR などの limited repair と PAR/TAR の術式が選択されています。 一方で術前重症度、患者背景、解剖学的特徴などの修飾因子も術式選択に影響を与えています。これらの修飾因子がどの程度Surgeon's decision-making に影響するのかを明らかにする探索的解析を行い、今後の治療プロセス判断に役立てます。
研究予定期間	委員会承認後～2028年3月31日
該当資料・データ	対象となる患者さま:2012年4月～2026年4月に心臓血管外科を受診し、急性大動脈解離の診断で手術加療となった患者 利用する情報:電子カルテに記載のある診療記録・検査データを利用します。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人を識別可能な情報を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:096-370-3111(代表) 担当者: 飯田 淳 (心臓血管外科)